
2025年2月期 第3四半期決算

<参考資料>

2024年 12月25日

くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。



J. FRONT RETAILING

<3Q決算サマリー>

- ◆ 堅調な国内売上、好調な免税売上などが牽引し、増収基調が持続。事業利益は対前年で17%増益
- ◆ 概ね計画通りに進捗しており、年度業績予想は10月公表値から変更なし

事業管理区分の見直しにより、株式会社パルコデジタルマーケティングを2024年3月1日付で「デベロッパー事業」から「SC事業」に移管しております。

2024年9月1日付のグループ内組織再編に伴い、従来、「その他」に含まれていた株式会社J.フロントONEパートナー(旧:株式会社JFRサービス)の運営事業の一部を「デベロッパー事業」の株式会社パルコスペースシステムズ他へ移管いたしました。

これらに伴い、前連結会計年度の期首(2023年3月1日)より移管されたものとみなし、遡及修正しております。

▶ 3Q(9~11月)は、百貨店・SC事業の売上伸長などにより、総額売上高は8.9%、売上収益は12.3%の増収

▶ 3Q累計(3~11月)の事業利益は448億円、概ね計画通りの進捗

(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)	3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
	実績	対前年		実績	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率
総額売上高	303,672	24,711	8.9	914,141	95,047	11.6
売上収益	106,614	11,686	12.3	315,982	29,420	10.3
売上総利益	50,174	3,168	6.7	158,621	18,232	13.0
販売管理費	37,822	1,304	3.6	113,793	4,089	3.7
事業利益	12,352	1,865	17.8	44,828	14,144	46.1
その他の営業収益	128	△910	△87.6	9,035	6,179	216.3
その他の営業費用	702	169	31.7	2,721	△142	△5.0
営業利益	11,778	785	7.1	51,142	20,465	66.7
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	7,946	△758	△8.7	37,041	15,437	71.4

2024年度3Q セグメント情報(IFRS)

(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)		3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
		実績	対前年		実績	対前年	
			増減高	増減率		増減高	増減率
百貨店	総額売上高	191,077	9,956	5.5	590,114	59,438	11.2
	売上収益	59,791	3,757	6.7	187,071	18,663	11.1
	事業利益	6,900	408	6.3	26,972	8,884	49.1
	営業利益	5,910	△495	△7.7	25,277	8,847	53.8
SC	総額売上高	82,634	8,184	11.0	245,492	29,756	13.8
	売上収益	16,472	1,695	11.5	48,284	5,134	11.9
	事業利益	4,082	1,183	40.8	11,919	4,153	53.5
	営業利益	4,071	1,166	40.1	11,189	2,502	28.8
デベロッパー	総額売上高	25,956	8,117	45.5	65,014	11,960	22.5
	売上収益	25,956	8,117	45.5	65,014	11,960	22.5
	事業利益	2,032	1,129	124.9	6,382	3,361	111.2
	営業利益	2,041	1,132	124.5	6,356	3,090	94.6
決済・金融	総額売上高	3,301	201	6.5	9,790	△44	△0.4
	売上収益	3,301	201	6.5	9,790	△44	△0.4
	事業利益	653	43	7.1	1,716	△459	△21.1
	営業利益	657	125	23.3	1,557	△478	△23.5
その他	総額売上高	13,347	1,538	13.0	36,311	△1,189	△3.2
	売上収益	12,983	1,522	13.6	35,358	△1,129	△3.1
	事業利益	50	△130	△72.3	438	△373	△46.0
	営業利益	57	△58	△50.4	417	△667	△61.5

- ▶ 外商・免税売上が堅調に推移したことなどから、総額売上高は5.5%の増収
- ▶ 3Q累計の事業利益は269億円となり、対前年49.1%の増益
- ▶ 改装に伴う固定資産処分損の増加などにより、3Q営業利益は減益

(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)	3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
	実績	対前年		実績	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率
総額売上高	191,077	9,956	5.5	590,114	59,438	11.2
売上収益	59,791	3,757	6.7	187,071	18,663	11.1
売上総利益	38,988	1,781	4.8	122,048	12,051	11.0
販売管理費	32,088	1,374	4.5	95,075	3,167	3.4
事業利益	6,900	408	6.3	26,972	8,884	49.1
営業利益	5,910	△495	△7.7	25,277	8,847	53.8

- ▶ リオープンから概ね一巡も、3Qの既存店合計は5.0%の増収
- ▶ 名古屋店は改装工事影響も、3Qは1.0%の増収。来夏に向けて順次リニューアルオープン。第一弾オープン(11・12月)は好調な滑り出し

(増減率、%)

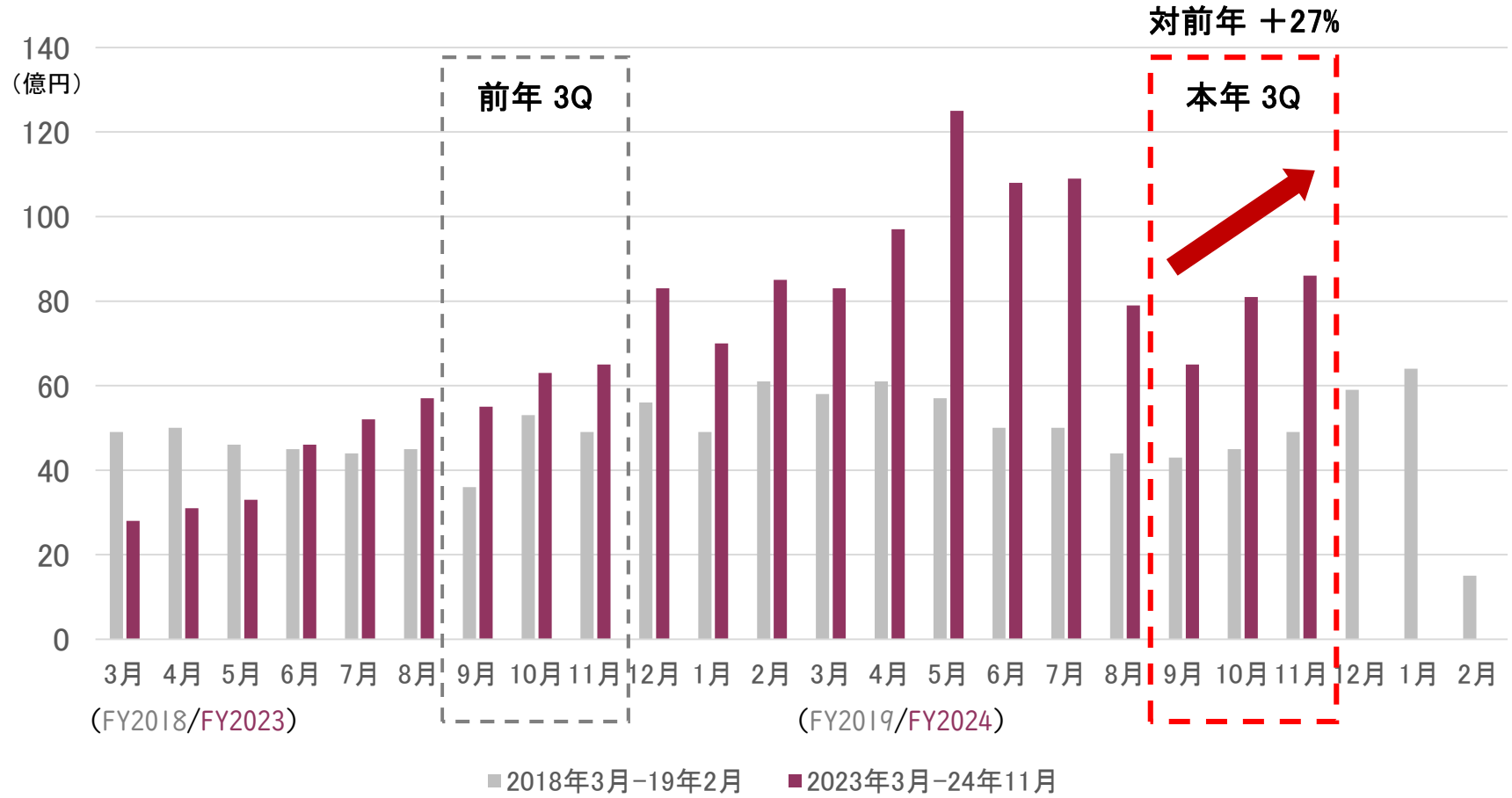
2024年度 (2025年2月期)	対前年比較		
	1Q	2Q	3Q
心齋橋店	44.7	19.4	5.2
梅田店	8.1	9.4	10.2
東京店	10.3	9.4	5.6
京都店	27.5	15.7	1.5
神戸店	10.5	8.4	5.8
札幌店	17.8	23.7	9.2
名古屋店	7.5	6.4	1.0
直営店(既存店)合計	15.9	11.7	5.0

【参考】 対2018年度比較		
1Q	2Q	3Q
39.7	36.6	30.6
△11.1	△7.3	△7.9
7.4	3.4	3.6
22.2	18.0	9.8
21.7	29.5	24.7
22.9	32.2	29.5
12.6	11.4	9.9
12.6	13.2	11.4

※ 直営店合計の2018年度比較は山科店、下関店、豊田店実績を除く

- ▶ 為替影響などにより一時減速したものの、月が進むごとに順調に回復
- ▶ 12月に入り来店客数は増加基調、売上はさらに伸長する見通し

免税売上高(2023年3月～2024年11月)



- ▶ 主に人件費、修繕費、売上比例経費の増加などで、対前年11億円の増加
- ▶ 名古屋店の改装に伴う修繕費は4Qにも計上見込み

(単位:百万円)

項目	3Q (9~11月)	対前年 増減高	3Q累計 (3~11月)	対前年 増減高	対前年 主な増減要因 (9~11月)
人件費	8,049	532	23,374	1,308	【人件費】 ・給与・賞与 +4.4億円 【減価償却費】 ・使用権資産の減少 △1.4億円 【その他】 ・修繕費(名古屋店等) +3.4億円 ・手数料(売上比例) +2.2億円 ・電算費 +1.5億円 ・業務委託費 +1.4億円
広告宣伝費	2,520	△45	7,056	△190	
包装配達費	266	△22	1,307	53	
減価償却費	5,042	△148	15,298	△298	
作業費	2,892	△61	8,180	△315	
その他	10,193	937	30,901	2,471	
販管費合計	28,965	1,193	86,118	3,028	

- ▶ 改装効果、国内・免税取扱高の伸長などにより、売上収益は11.5%増収
- ▶ 3Q累計の事業利益は119億円、対前年50%超の増益

(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)	3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
	実績	対前年		実績	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率
総額売上高	82,634	8,184	11.0	245,492	29,756	13.8
売上収益	16,472	1,695	11.5	48,284	5,134	11.9
売上総利益	6,439	1,093	20.4	19,289	4,390	29.5
販売管理費	2,357	△89	△3.7	7,370	237	3.3
事業利益	4,082	1,183	40.8	11,919	4,153	53.5
営業利益	4,071	1,166	40.1	11,189	2,502	28.8

- ▶ 心齋橋PARCOなど好調持続、3Qの既存店合計は2桁増収
- ▶ 名古屋PARCOは10月に新規大型キャラクターショップを導入、好調スタート

(増減率、%)

2024年度 (2025年2月期)	対前年比較			【参考】 対2018年度比較		
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q
札幌PARCO	25.7	22.0	18.3	11.5	22.4	22.9
浦和PARCO	14.4	11.0	12.3	19.7	23.0	19.7
池袋PARCO	19.4	16.3	14.2	1.4	8.4	△0.0
渋谷PARCO	41.7	35.9	17.1	2,930.7	3,176.0	2,698.7
調布PARCO	3.1	4.2	1.7	4.8	10.5	5.8
名古屋PARCO	20.3	17.0	10.8	△1.9	3.3	8.3
心齋橋PARCO	47.6	54.0	43.6	—	—	—
福岡PARCO	12.2	15.5	10.7	16.6	23.9	23.1
全店合計	14.8	15.1	10.4	25.3	34.7	31.3
既存店合計	17.9	18.0	13.1	2.2	8.7	5.9

※ 錦糸町PARCOは2019年3月16日、渋谷PARCOは2019年11月22日、心齋橋PARCOは2020年11月20日に開業いたしました。

※ 宇都宮PARCOは2019年5月31日、熊本PARCOは2020年2月29日、津田沼PARCOは2023年2月28日、新所沢PARCOは2024年2月29日に閉店いたしました。

- ▶ J.フロント建装は、ホテル内装・百貨店改装工事などで、大幅増収・増益
- ▶ J.フロント都市開発は、概ね計画通りに進捗

(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)	3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
	実績	対前年		実績	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率
総額売上高	25,956	8,117	45.5	65,014	11,960	22.5
売上収益	25,956	8,117	45.5	65,014	11,960	22.5
売上総利益	3,719	1,249	50.6	11,450	3,604	45.9
販売管理費	1,687	121	7.7	5,068	243	5.0
事業利益	2,032	1,129	124.9	6,382	3,361	111.2
営業利益	2,041	1,132	124.5	6,356	3,090	94.6

- ▶ 加盟店手数料の増加などにより、3Qでは増収・増益を確保
- ▶ 4Qは、新PARCOカード発行前倒し(2月予定)に伴う費用増などで減益見通し

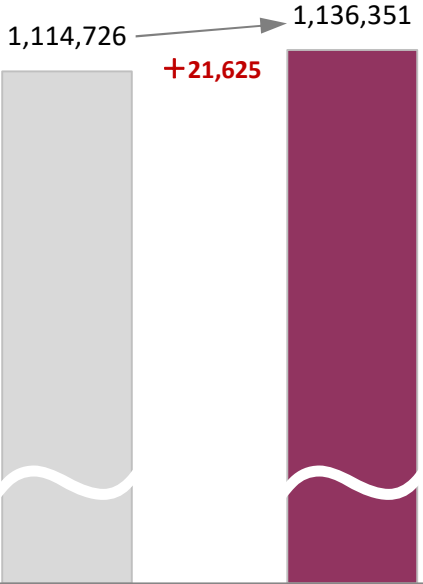
(単位:百万円、%)

2024年度 (2025年2月期)	3Q (9~11月)			3Q累計 (3~11月)		
	実績	対前年		実績	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率
総額売上高	3,301	201	6.5	9,790	△44	△0.4
売上収益	3,301	201	6.5	9,790	△44	△0.4
売上総利益	3,301	201	6.5	9,790	△44	△0.4
販売管理費	2,647	157	6.3	8,074	416	5.4
事業利益	653	43	7.1	1,716	△459	△21.1
営業利益	657	125	23.3	1,557	△478	△23.5

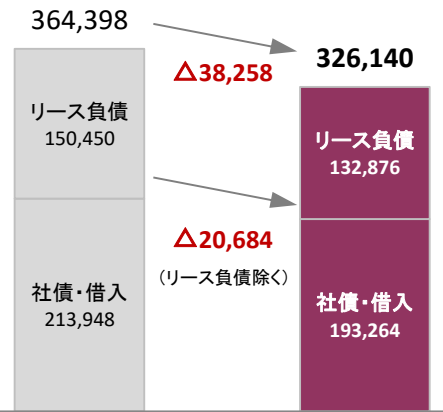
連結貸借対照表 (IFRS)

- ▶ 資産合計は1兆1,136億円、対前期末216億円の増加
- ▶ 有利子負債(リース負債除く)は1,932億円、対前期末△206億円の減少
- ▶ 親会社の所有者に帰属する持分は3,977億円、対前期末158億円の増加

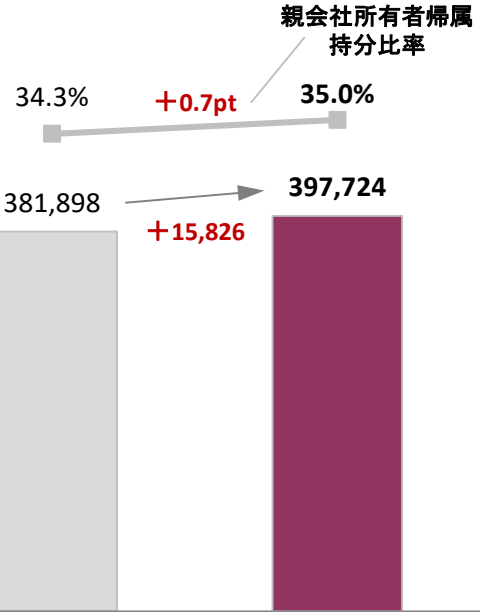
資産合計



有利子負債



親会社の所有者に帰属する持分



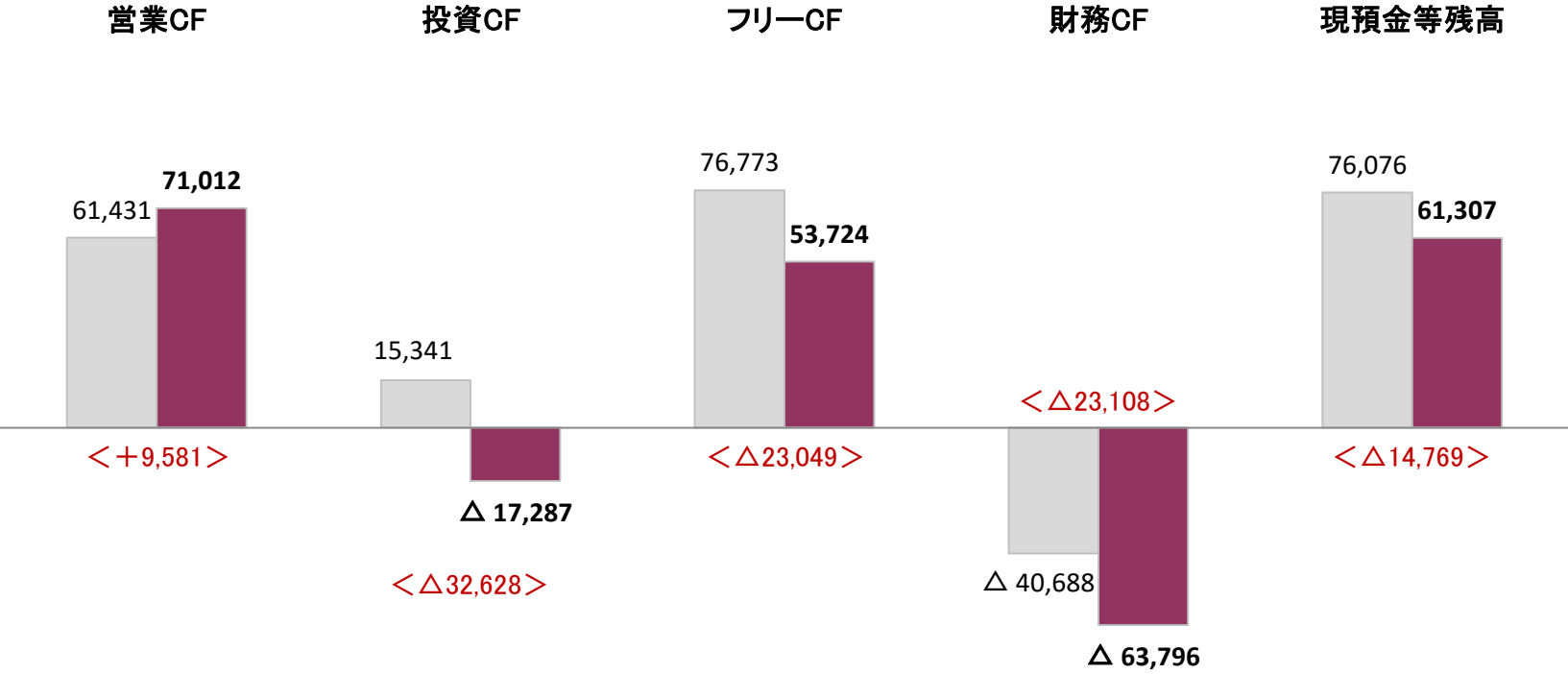
2024年2月末 2024年11月末

2024年2月末 2024年11月末

2024年2月末 2024年11月末

(単位:百万円)

- ▶ 営業CFは利益増などにより710億円、対前年95億円の収入増
- ▶ 投資CFは店舗の改装などにより、△172億円の支出
- ▶ フリーCFは資産売却の反動により、対前年△230億減となるも537億円を確保



< > 内対前年増減高

(単位:百万円)

■ 24年2月期3Q実績 ■ 25年2月期3Q実績

Website

<https://www.j-front-retailing.com>

くらしの
「あたらしい幸せ」を
発明する。



J. FRONT RETAILING

本資料における業績予測や将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されております。従いまして、様々な要因の変化により実際の業績は見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。